

取付・取扱説明書

モダンポート76をお買いあげいただきありがとうございます。

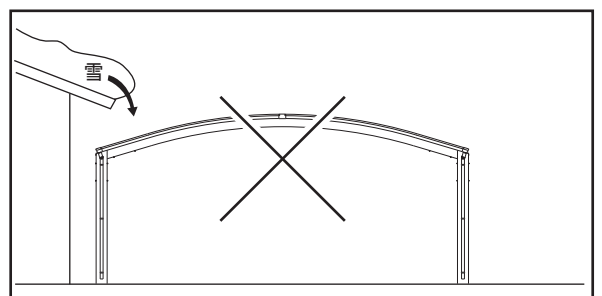
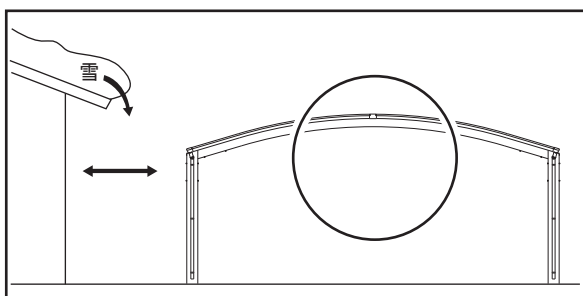
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工上の注意事項

アルミ製品は施工時の取扱いによっては異常腐食を起こし、思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

1. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
3. モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4. 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。
5. アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか、塗料等で絶縁処理をしてください。
6. 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合には、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
7. 製品の埋め込み深さは、基礎図に表示していますが、軟弱な地盤には、基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。又、寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合には凍上線の下まで基礎を設けてください。
8. カーポートを傾斜地に設置する場合は、低い場所の柱の埋め込み深さを確保してください。
9. 施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
10. 破損防止の為、落雪が製品に直接当たる場所には取り付けないでください。
11. 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
12. 崖縁などの高低差のある場所には設置しないでください。また、風当たりの強い場所では、風にあおられない向きに取付けてください。本製品は地面設置専用です。2階以上の高所に取付けると強風により製品が破損する恐れがあります。
13. 柱内の水抜きができるよう柱基礎には必ずぐり石を敷いてください。又、柱の埋設後、水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し柱が破損するおそれがあります。
14. 施工完了後に取付作業をしたねじ類の締め具合をもう一度お確かめください。
15. みだりに改造、変更は避けてください。



※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

施工の前に

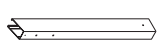
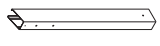



ダンボールケースには、下記の品が梱包されていますので、それぞれお買い上げの型式に従って、梱包数と部品をお確かめください。

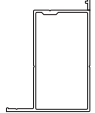
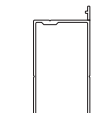
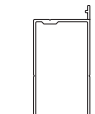
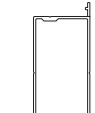
■ 梱包内容

	型 式	梱 包 No.																計		
		部 材								屋 根 材										
										熱線遮断ポリカ板			ポリカ板			熱線吸収ポリカ板				
基本 セ ッ ト	I S C-(P) [B] <K> 4850	1	1	28	28	46	64	79	79	P71	P71	P71	B71	B71	B71	K71	K71	K71	15個口	
		203	203	102						P71			B71			K71				
	I S C-(P) [B] <K> 4856	1	1	28	28	48	65	80	80	P71	P71	P71	B71	B71	B71	K71	K71	K71	17個口	
		203	203	102						P71	P72	P72	B71	B72	B72	K71	K72	K72		
	I S C-(P) [B] <K> 5450	1	1	29	29	46	64	81	81	P73	P73	P73	B73	B73	B73	K73	K73	K73	15個口	
		203	203	102						P73			B73			K73				
	I S C-(P) [B] <K> 5456	1	1	29	29	48	65	82	82	P73	P73	P73	B73	B73	B73	K73	K73	K73	17個口	
		203	203	102						P73	P74	P74	B73	B74	B74	K73	K74	K74		
	I S C-(P) [B] <K> 6050	1	1	30	30	47	64	83	83	P79	P79	P79	B79	B79	B79	K79	K79	K79	15個口	
		203	203	102						P79			B79			K79				
	I S C-(P) [B] <K> 6056	1	1	30	30	49	65	84	84	P79	P79	P79	B79	B79	B79	K79	K79	K79	17個口	
		203	203	102						P79	P80	P80	B79	B80	B80	K79	K80	K80		
	延 高	I S C E-(P) [B] <K> 4850	4	4	28	28	46	64	79	79	P71	P71	P71	B71	B71	B71	K71	K71	K71	15個口
			203	203	102						P71			B71			K71			
I S C E-(P) [B] <K> 4856		4	4	28	28	48	65	80	80	P71	P71	P71	B71	B71	B71	K71	K71	K71	17個口	
		203	203	102						P71	P72	P72	B71	B72	B72	K71	K72	K72		
I S C E-(P) [B] <K> 5450		4	4	29	29	46	64	81	81	P73	P73	P73	B73	B73	B73	K73	K73	K73	15個口	
		203	203	102						P73			B73			K73				
I S C E-(P) [B] <K> 5456		4	4	29	29	48	65	82	82	P73	P73	P73	B73	B73	B73	K73	K73	K73	17個口	
		203	203	102						P73	P74	P74	B73	B74	B74	K73	K74	K74		
I S C E-(P) [B] <K> 6050		4	4	30	30	47	64	83	83	P79	P79	P79	B79	B79	B79	K79	K79	K79	15個口	
		203	203	102						P79			B79			K79				
I S C E-(P) [B] <K> 6056		4	4	30	30	49	65	84	84	P79	P79	P79	B79	B79	B79	K79	K79	K79	17個口	
		203	203	102						P79	P80	P80	B79	B80	B80	K79	K80	K80		

※(P) : 熱線遮断ポリカ板仕様、 [B] : ポリカ板仕様、 <K> : 熱線吸収ポリカ板仕様

梱包別部品一覧表

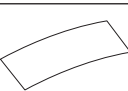
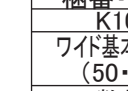
梱番	梱包名称	部品名称	形 状	数量
K1	支柱(24) 2本	支 柱 (24)		2
K4	延高支柱(24) 2本	延 高 支 柱 (24)		2
K28	ワイド昇り梁(48) 1本	ワイド昇り梁 (48)		1
K29	ワイド昇り梁(54) 1本	ワイド昇り梁 (54)		1
K30	ワイド昇り梁(60) 1本	ワイド昇り梁 (60)		1

梱番	梱包名称	部品名称	形 状	数量
K46	ワイド母屋(50) 6本	母 屋 (50)		6
K47	ワイド母屋(50) 8本	母 屋 (50)		8
K48	ワイド母屋(56) 6本	母 屋 (56)		6
K49	ワイド母屋(56) 8本	母 屋 (56)		8



梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
K64	ワイド棟木 (50)	棟木 (50)		1
		後枠 (50)		2
		縦樋		2
K65	ワイド棟木 (56)	棟木 (56)		1
		後枠 (56)		2
		縦樋		2
K79	ワイド小梁 (2450)	小梁 (24)		7
		屋根押え (24)		9
		ワイド側枠 (24)L		1
		ワイド側枠 (24)R		1
		小梁 (24)		8
K80	ワイド小梁 (2456)	屋根押え (24)		10
		ワイド側枠 (24)L		1
		ワイド側枠 (24)R		1
		小梁 (24)		8
		屋根押え (24)		10

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
K81	ワイド小梁 (2750)	小梁 (27)		7
		屋根押え (27)		9
		ワイド側枠 (27)L		1
		ワイド側枠 (27)R		1
K82	ワイド小梁 (2756)	小梁 (27)		8
		屋根押え (27)		10
		ワイド側枠 (27)L		1
		ワイド側枠 (27)R		1
K83	ワイド小梁 (3050)	小梁 (30)		7
		屋根押え (30)		9
		ワイド側枠 (30)L		1
		ワイド側枠 (30)R		1
		小梁 (30)		8
K84	ワイド小梁 (3056)	屋根押え (30)		10
		ワイド側枠 (30)L		1
		ワイド側枠 (30)R		1
		小梁 (30)		8

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
K203	MWジョイント 2本	MWジョイント		2
		ナベ小ネジ M4×14 ^L		4
KP71	屋根材 (24)4枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (24) 熱線遮断ポリカ板		4
KP72	屋根材 (24)1枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (24) 熱線遮断ポリカ板		1
KP73	屋根材 (27)4枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (27) 熱線遮断ポリカ板		4
KP74	屋根材 (27)1枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (27) 熱線遮断ポリカ板		1
KP79	屋根材 (30)4枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (30) 熱線遮断ポリカ板		4
KP80	屋根材 (30)1枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (30) 熱線遮断ポリカ板		1
KB71	屋根材 (24)4枚 ポリカ板	屋根材 (24) ポリカ板		4
KB72	屋根材 (24)1枚 ポリカ板	屋根材 (24) ポリカ板		1

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
KB73	屋根材 (27)4枚 ポリカ板	屋根材 (27) ポリカ板		4
KB74	屋根材 (27)1枚 ポリカ板	屋根材 (27) ポリカ板		1
KB79	屋根材 (30)4枚 ポリカ板	屋根材 (30) ポリカ板		4
KB80	屋根材 (30)1枚 ポリカ板	屋根材 (30) ポリカ板		1
KK71	屋根材 (24)4枚 熱線吸収ポリカ板	屋根材 (24) 熱線吸収ポリカ板		4
KK72	屋根材 (24)1枚 熱線吸収ポリカ板	屋根材 (24) 熱線吸収ポリカ板		1
KK73	屋根材 (27)4枚 熱線吸収ポリカ板	屋根材 (27) 熱線吸収ポリカ板		4
KK74	屋根材 (27)1枚 熱線吸収ポリカ板	屋根材 (27) 熱線吸収ポリカ板		1
KK79	屋根材 (30)4枚 熱線吸収ポリカ板	屋根材 (30) 熱線吸収ポリカ板		4
KK80	屋根材 (30)1枚 熱線吸収ポリカ板	屋根材 (30) 熱線吸収ポリカ板		1

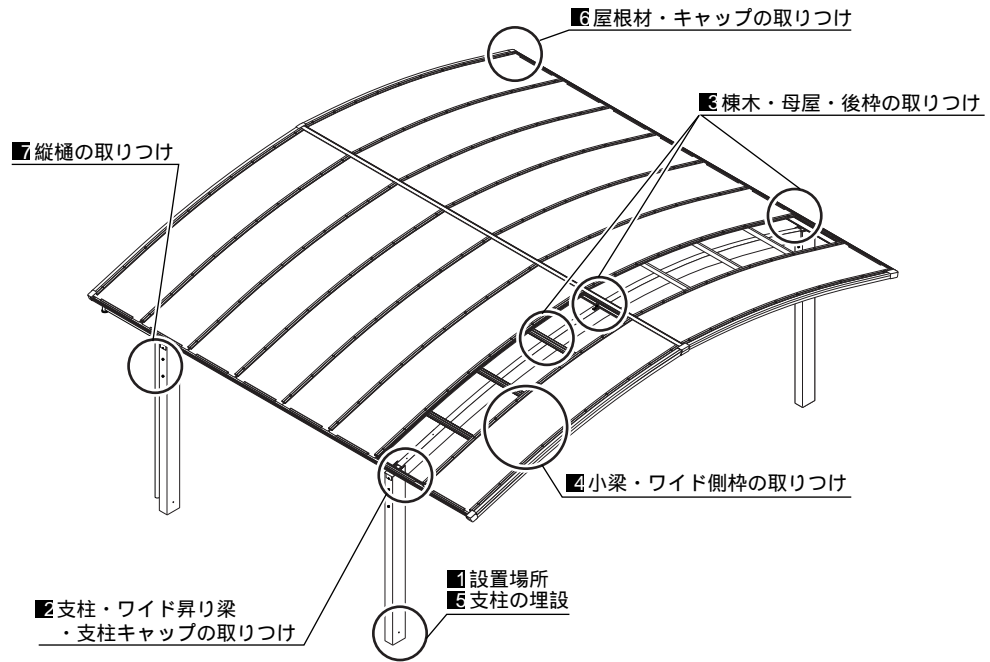
部品名称	形状	梱番・名称
		数量
前後枠コーナーキャップL		K102 ワイド基本部品箱 (50・56) 2
前後枠コーナーキャップR		2
支柱キャップ		4
ワイド棟木キャップ		2
孔ふさぎ		2
パッキン		4
アタッチメント		2
エルボ		4
ドレンエルボ		2
サドルA		6
サドルB		6
接着剤		2
目隠しシール		2
前枠金具		4

部品名称	形状	梱番・名称
		数量
アンカー棒		K102 ワイド基本部品箱 (50・56) 4
六角ボルト (平・バネ座金付) M8×25 ^L		32
六角ボルト M8×15 ^L		4
平座金 M8用		4
バネ座金 M8用		4
六角ナット M8		4
ナベピアス φ4×13 ^L		75
ナベピアス φ4×19 ^L		8
トラスタッピンネジ(ゴム付) M5×12 ^L		245
サラピアス φ4×25 ^L		125
シーリング材		1
取付・取扱説明書		1
お客様へ		1

施工の手順

施工は、下図の番号順 (1 2 ... 7) に作業してください。

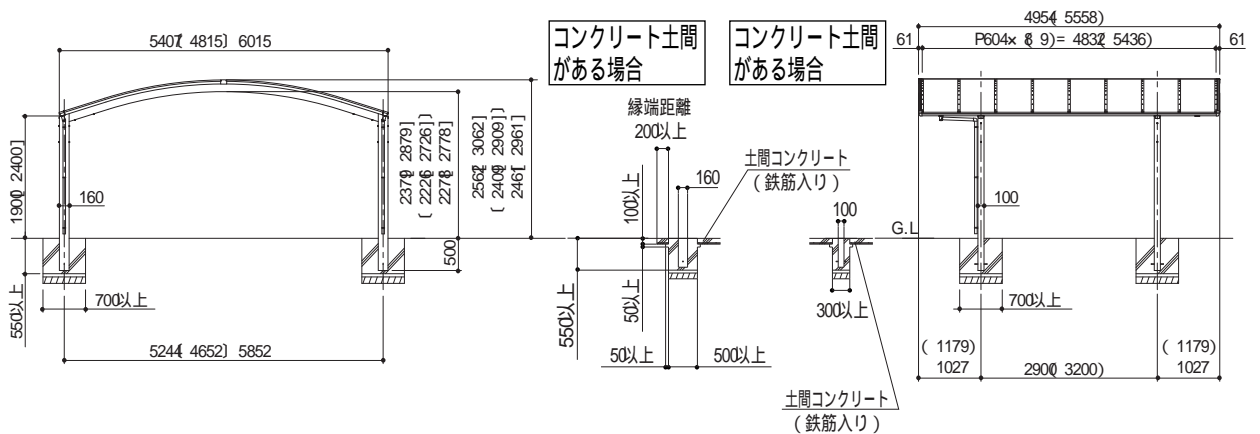
完成図



1 設置場所

据付図

4850型・5450型・6050型
4856型・5456型・6056型

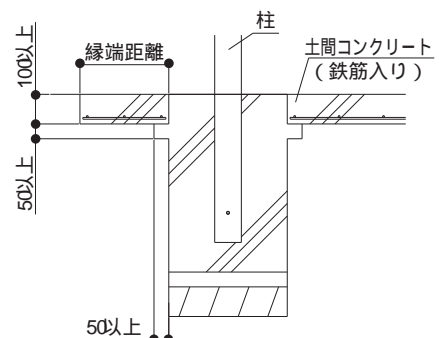


図は ISC-5450

() 内寸法は奥行 56 サイズ、[] 内寸法は間口 48 サイズ
内寸法は間口 60 サイズ、[] 内寸法は延高の場合を示します。

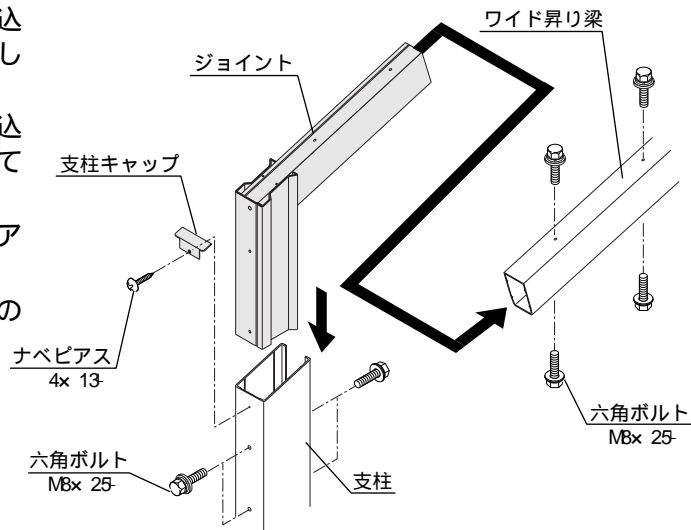
『コンクリート土間がある場合の基礎寸法』

- 土間コンクリートがある場合の基礎寸法を使用する場合は、下記施工条件をお守りください。
1. 土間コンクリートの厚さが 100mm 以上である。
 2. 土間コンクリートに鉄筋・溶接金網が配置されている。
 3. 50mm x 50mm 以上の浮き上がり防止の突起が基礎の全周に設けられている。
 4. 基礎縁端部から土間外周部までの距離 (縁端距離) が指定寸法以上である。(据付図参照)



2 支柱・ワイド昇り梁・支柱キャップの取り付け

1. ジョイントにワイド昇り梁を差し込み六角ボルトで上側、下側の順にしっかり固定してください。
2. ジョイント下部を支柱上部に差し込み、六角ボルトでしっかり固定してください。
3. 支柱キャップを支柱上部にナベピアスで取りつけてください。
4. 同時に片方の支柱・ワイド昇り梁の組みつけを行ってください。

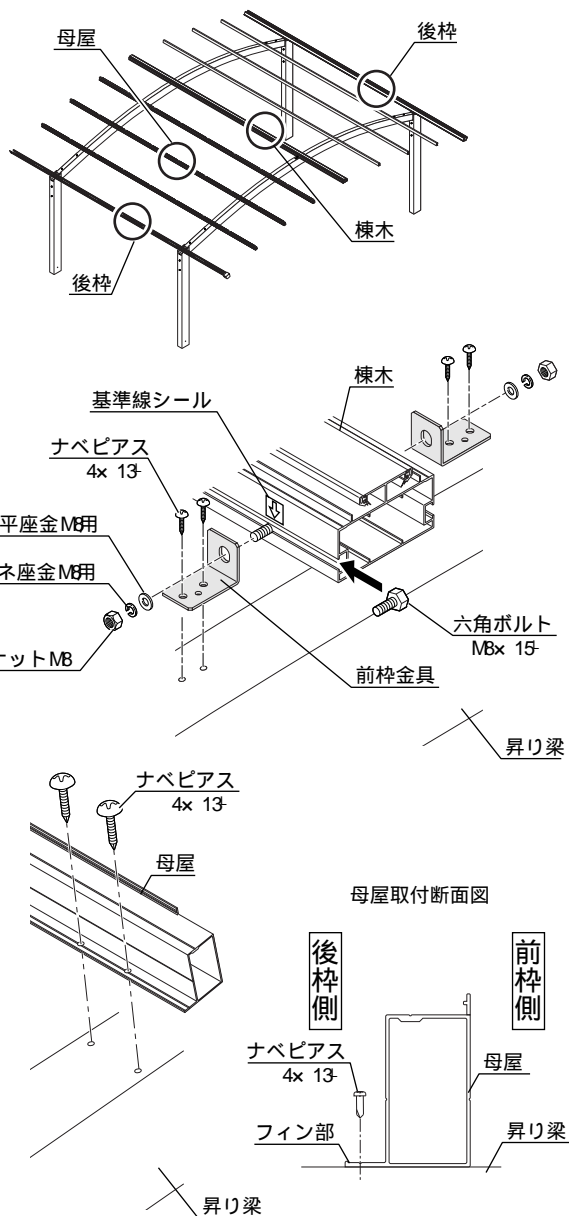


3 棟木・母屋・後枠の取り付け

1. 前枠金具をワイド昇り梁中央部にナベピアスで固定してください。
2. 棟木ミゾ部に六角ボルトを差し入れ、棟木に貼られた基準線シールと前枠金具の中心を合わせ、六角ボルトを前枠金具に差し入れて、ナットでしっかり固定してください。
3. 母屋のフィン部を後枠側に向けて、ワイド昇り梁にナベピアスでしっかり固定してください。
4. 後枠をジョイントにナベピアスでしっかり固定してください。
5. 後枠と支柱キャップにシーリングを施してください。

注 1) 柱を移動した場合は、垂木に貼られた基準線シール位置は支柱移動幅により異なります。前枠金具の中心に六角ボルトを移動させ、締め付けてください。

注 2) 上記の場合は、母屋・後枠を昇り梁に合わせて4.5の穴加工を行ってください。既存の加工穴には目隠しシールを貼ってください。



4 小梁・ワイド側枠の取り付け

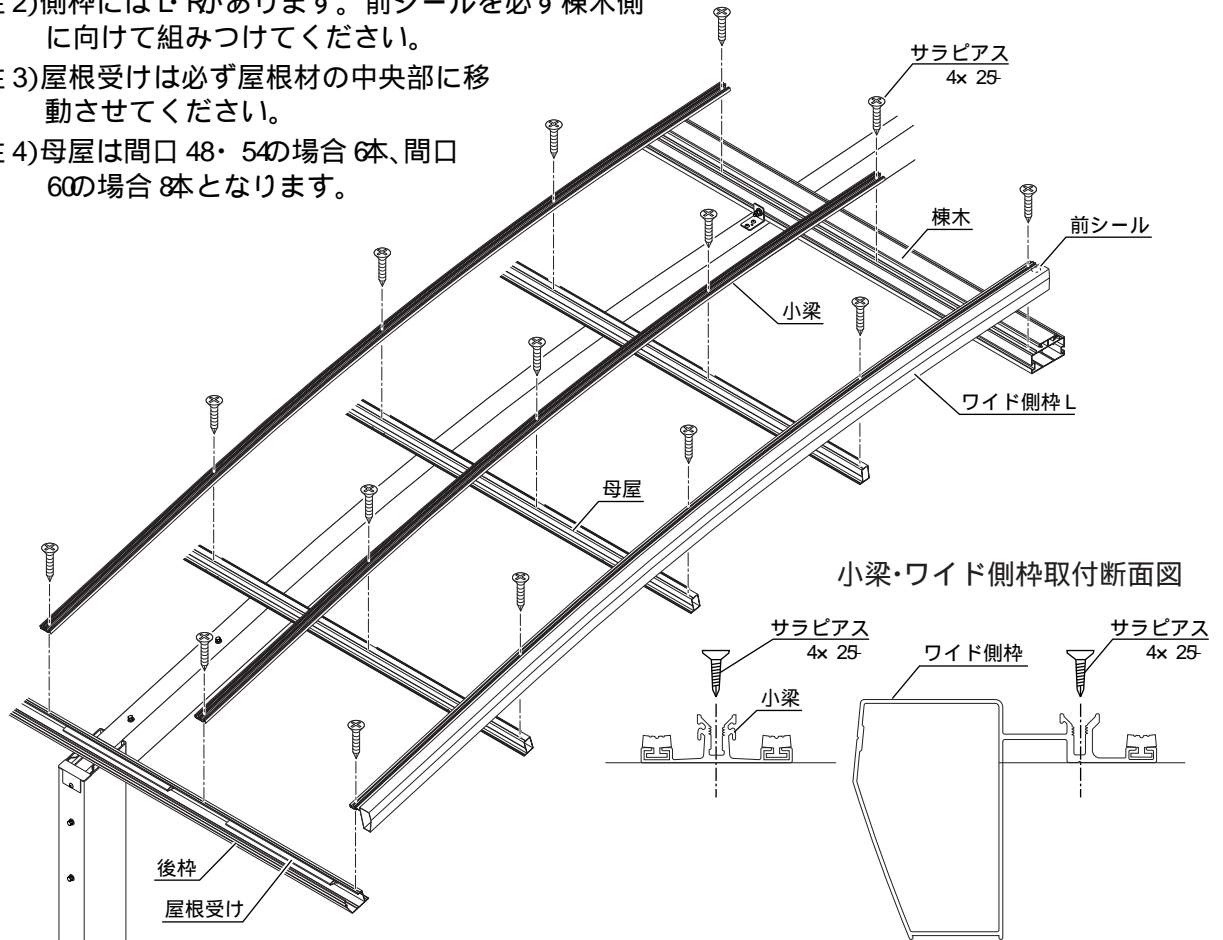
- 1 小梁とワイド側枠をサラピアスで棟木・母屋・後枠に固定してください。
- 2 小梁、側枠のサラピアス締め付け位置は図の通りです。
他の位置での締め付けは行わないでください。

注 1) 母屋には加工穴はあいていません。

注 2) 側枠にはL Rがあります。前シールを必ず棟木側
に向けて組みつけてください。

注 3) 屋根受けは必ず屋根材の中央部に移動させてください。

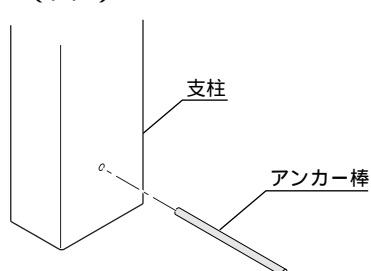
注 4) 母屋は間口 48・54の場合 6本、間口
60の場合 8本となります。



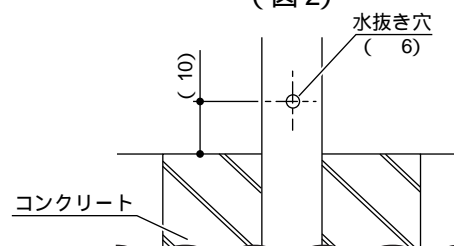
5 支柱の埋設

- 1 本体立上げ、コンクリート施工は、本体骨組みが完了した後に行ってください。
- 2 支柱基礎は **■** 設置場所の据付図を参照し、正確な位置決めを行ってください。
- 3 支柱の下部にアンカー棒を差し込んでください。(図1)
- 4 支柱の間隔・垂直・平行及び屋根勾配・屋根の対角寸法が正確になっているか、確認してください。
- 5 支柱基礎にコンクリート型枠を施し、コンクリートを流し込んでください。
- 6 コンクリートが固まった後、型枠を外し、周囲を土でしっかり固めてください。
- 7 支柱に水抜き穴 (6) をあけてください。(図2)

(図1)



(図2)



6 屋根材・キャップの取り付け

- 1 屋根材は、棟木側の屋根受け部に差し込み、後枠側に向かって張ってください。
- 2 屋根材を後枠の屋根受けに突き当てて、完全に差し込んでください。
- 3 屋根材を押さえるようにして、屋根押えを組付けてください。
- 4 棟木と屋根押えのジョイント部にシーリングを施してください。
- 5 シーリングを施した前後枠コーナーキャップを後枠に差し込み、ナベピラスで固定し、後枠のキャップのジョイント部にシーリングを施してください。
- 6 ワイド棟木キャップを差し込み、ナベピラスで固定してください。

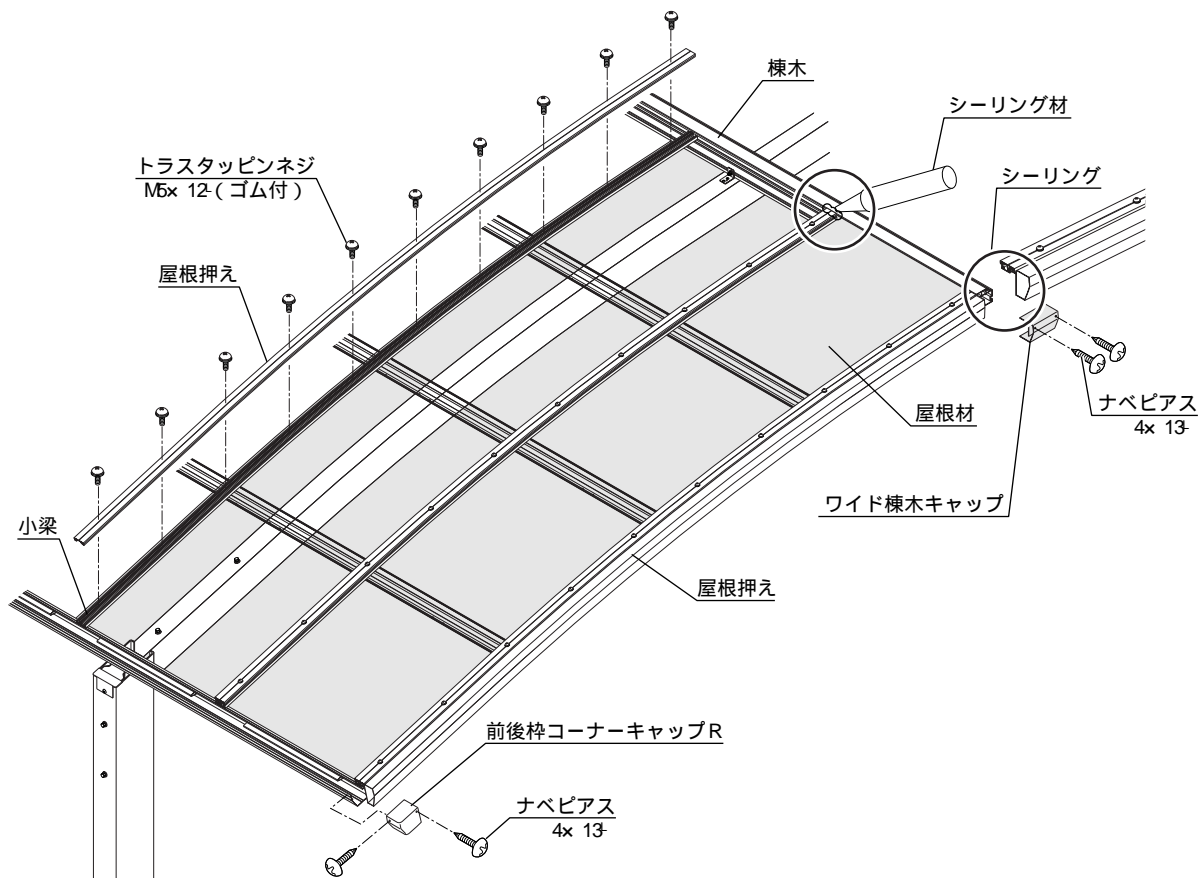
注1) 屋根材には太陽の当たる側(外側)と太陽の当たらない側(内側)の区別があるものがございますので、ご確認のうえ取り付けを行ってください。

注2) 屋根材が屋根受け部に完全に差し込まれていないと、吹き上げによる風圧で、屋根材が外れる可能性があります。

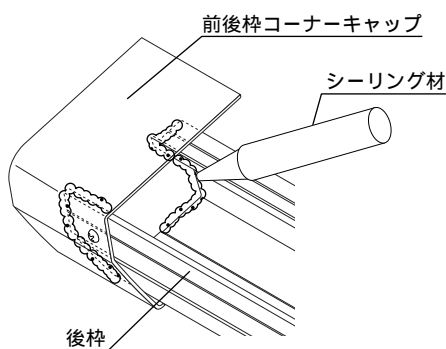
注3) 養生シートは、はがしてしてください。

注4) シーリングが不十分ですと、雨もりの原因になります。シーリングは完全に施してください。

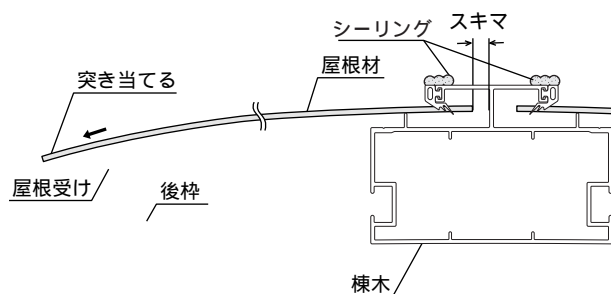
注5) 接続部に施したシーリング材が外にはみ出したところは、ていねいにふき取ってください。



後枠コーナーキャップ部のシーリング



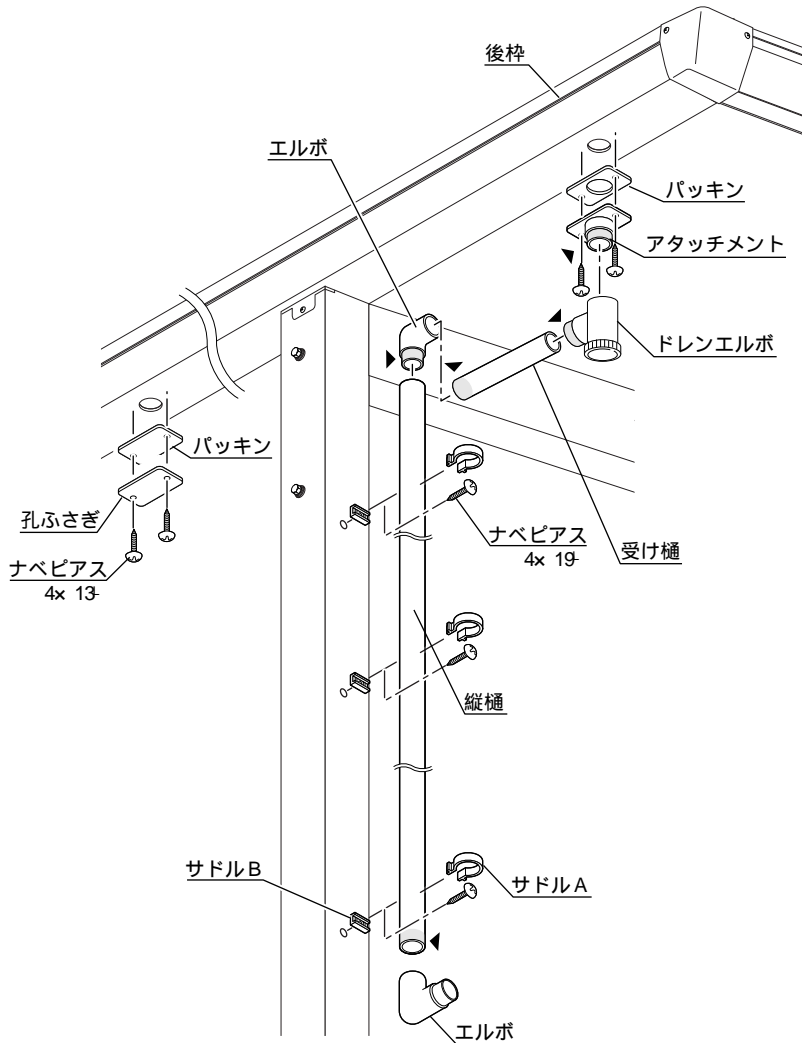
屋根材の取り付け



注) トラストッピンネジの数は間口によって異なります。

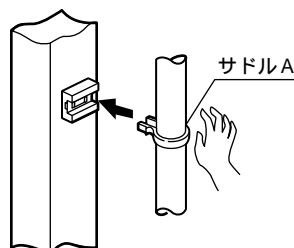
7 縦樋の取り付け

- 1 現場にて縦樋をそれぞれの使用長さに切断してください。
- 2 後枠に、パッキンとアタッチメントをナベピアスで組付けてください。
- 3 支柱の3ヶ所にサドルAをナベピアスで組付けてください。組付け位置は、作業性と排水位置により設定してください。
- 4 サドルAを差し込んだ縦樋をサドルBにはめ込んで固定してください。
- 5 図のアタッチメント・エルボ・受け樋に接着剤を塗り、接続してください。(矢印▶部)
- 6 後枠部分を組付けなかった後枠部の穴を、孔ふさぎで止めてください。



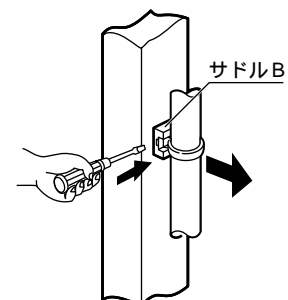
サドルの取り付け方

縦樋にサドルAをはさみ、サドルBに押し込んでください。



サドルのはずし方

サドルBの横穴にマイナスドライバーを差し込み、サドルAはずしてください。



お客様へ…

モダンポート76をお買い上げいただきありがとうございました。いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 施工者より渡されました取付取扱説明書は大切に保管してください。
2. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため時々布で表面の汚れを拭きとってください。
3. お手入れは、うすめた中性洗剤を使用し拭きとったのち洗剤が残らないようにしてください。
シンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないでください。
4. 積雪が20cmを越えない内に必ず雪下ろしをしてください。
5. カーポートの上に乗ったりゆすったりしないでください。

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

製造元



四国化成工業株式会社

No.170510-001